

## 〈食に関する指導の目標と指導内容〉

### ③ 食品を選択する能力（正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身につける。）

- ・ 学校給食にはいろいろな食品が使われていること。
- ・ 日常食べている食品や料理の名前や形を知ること。
- ・ 食事の準備や後片づけは、安全や衛生に気をつけて行うこと。
- ・ 食品表示など食品の品質や安全性等の情報について関心をもつこと。
- ・ 食品の品質の良否を見分け、食品に含まれる栄養素やその働きを考え、適切な選択をすること。
- ・ 食品の衛生に気をつけて、簡単な調理をすること。

子どもたちは、学校給食を楽しみにしています。学校給食には、いろいろな食品が使われています。子どもたちが食品や料理に関心をもって食べることは、食生活を豊かにする第一歩です。

近年、社会環境の変化により、子どもたちの食生活が大きく変わってきています。外食や調理済み食品の利用の増加で、子どもたちが家庭で野菜や魚などを実際に目にすることが少なくなってきました。また、食の安全性への信頼も揺らいでいます。

このような状況の中で、学校においては、学校給食を活用しながら、食品や料理の名前を知ったり、食品の品質や安全性について理解を深めたりすることにつなげることができます。正しい知識や情報に基づいて食品を適切に選択する能力を培っていく食に関する指導を推進していきたいものです。



## 小学校 第2学年 学級活動

**題材名** へんしんしてできる食べものを知ろう

### 本時の目標

- ・ 給食で使われている食べ物の名前や形を理解する。
- ・ 魚・肉・牛乳・大豆からできている食べ物には何があるのか関心をもつ。

### 食育の視点

- ・ 食品の名前や形やその加工品を知り、食品に関心をもつ。(食品を選択する能力)

### 本時に関連する食に関する指導の学習計画(全21時間)

#### 【生活19時間】「生きもの大すき」

作物を元気に育てるために多くの人とかかわりながら、期待をもって大切に育てることができる。(食品を選択する能力)

- ・ 栽培活動への意欲をもつ。(1時間)
- ・ 作物が元気に育ってほしいという気持ちをもって、土づくりや苗植えを行う。(2時間)
- ・ 作物の成長を観察し、継続して作物の世話をする。(1時間)
- ・ 育ててきた作物を収穫し、収穫の喜びを分かち合う。(6時間)

生き物を継続飼育することにより、それらが生命をもっていることや成長していることに気づき、親しみをもってかかわることができる。

- ・ 生き物探しに出かけ、生き物の様子を観察する。(3時間)
- ・ 飼うための準備をし、生き物の成長を観察するとともに、必要な世話をしていく。(3時間)
- ・ 生き物を紹介する会を開き、これから生き物をどうするのかを話し合う。(3時間)

#### 【道徳1時間】「花だんとうばん」

身近な動植物や自然を大切にし、優しい心で世話をしようとする気持ちを高める。(食品を選択する能力)

- ・ 人間と自然がどのようにかかわっていくことがよいことなのかを考える。

#### 【給食の時間】

給食に使われている食べ物の名前や形やその加工品を知り、進んで食べようとする。(食品を選択する能力)

**【学級活動1時間】「へんしんしてできる食べものを知ろう」本時**  
給食で使われる食べ物の名前や形を理解する。(食品を選択する能力)  
魚・肉・牛乳・大豆からできている食べ物を知る。(食品を選択する能力)  
・ 加工食品について知ることによって、一つの食べ物から色々な食べ物ができることに気づき、関心をもつ。

**教科等との関連** 「大きくなあれ」(国語2年生)  
「すがたをかえる大豆」(国語3年生)  
「バランスよく食べよう」(学級活動3年生)

## 本時の展開

学 習 活 動	時 間	指導上の留意点 支援 ( )・評価 ( )		資 料 等
		T 1	T 2	
<p>1 給食で使われる食べ物の実物を見て、名前や形を知る。</p> <p>2 本時の学習内容について知る。</p>	10分	<p>○ 実物の食べ物を児童に見せる。</p>	<p>○ 食べ物には、野菜のように畑でとれるものと、形を変えてできるものがあることに気づかせる。</p>	<p>実物の食べ物(旬の野菜・果物や油揚げ・さつまあげ)</p>
		へんしんしてできる食べものを知ろう		
<p>3 食べ物が形を変え、どんな食べ物になるのかを考える。</p> <p>(1) 魚・肉・牛乳・大豆からできるものを考え、発表する。</p> <p>(2) グループに分かれ、学習プリントの中から形を変えてできる食べ物を選び、意見を記入する。(5分間)</p> <p>(3) グループの意見を発表する。</p>	25分	<p>○ 児童の発表した食べ物を板書する。</p> <p>○ 学習プリントの中から形を変えてできる食べ物を選ぶことを確認する。</p>	<p>食べ物が形を変え、どんな食べ物になるのかを考えさせる。</p> <p>○ 魚・肉・牛乳・大豆からできるものを確認する。</p> <p>○ 一つの食べ物から、色々な食べ物ができることに気づかせる。</p>	<p>食べ物(魚・肉・牛乳・大豆とその加工品)の絵カード</p> <p>グループ用ワークシート</p> <p>【資料1】</p>
<p>4 本時のまとめをする。</p>	10分	<p>関心をもって、食べ物が形を変え、どんな食べ物になるのかを考えることができたか。</p> <p>(ワークシート)</p>	<p>○ 本日の学習を基に、家族で調べ学習をし、1週間後にワークシートを提出させる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>【資料2】</p> <p>家庭学習用ワークシート</p> <p>【資料3】</p>

さかな・にく・ぎゅうにゆう・だいがへんしんしてできるたべものはなに?  
みぎのえのなから3つずつえらびましよう。



さがは ( , , )  
がへんしんしてできるたべもの



にく ( , , )  
がへんしんしてできるたべもの

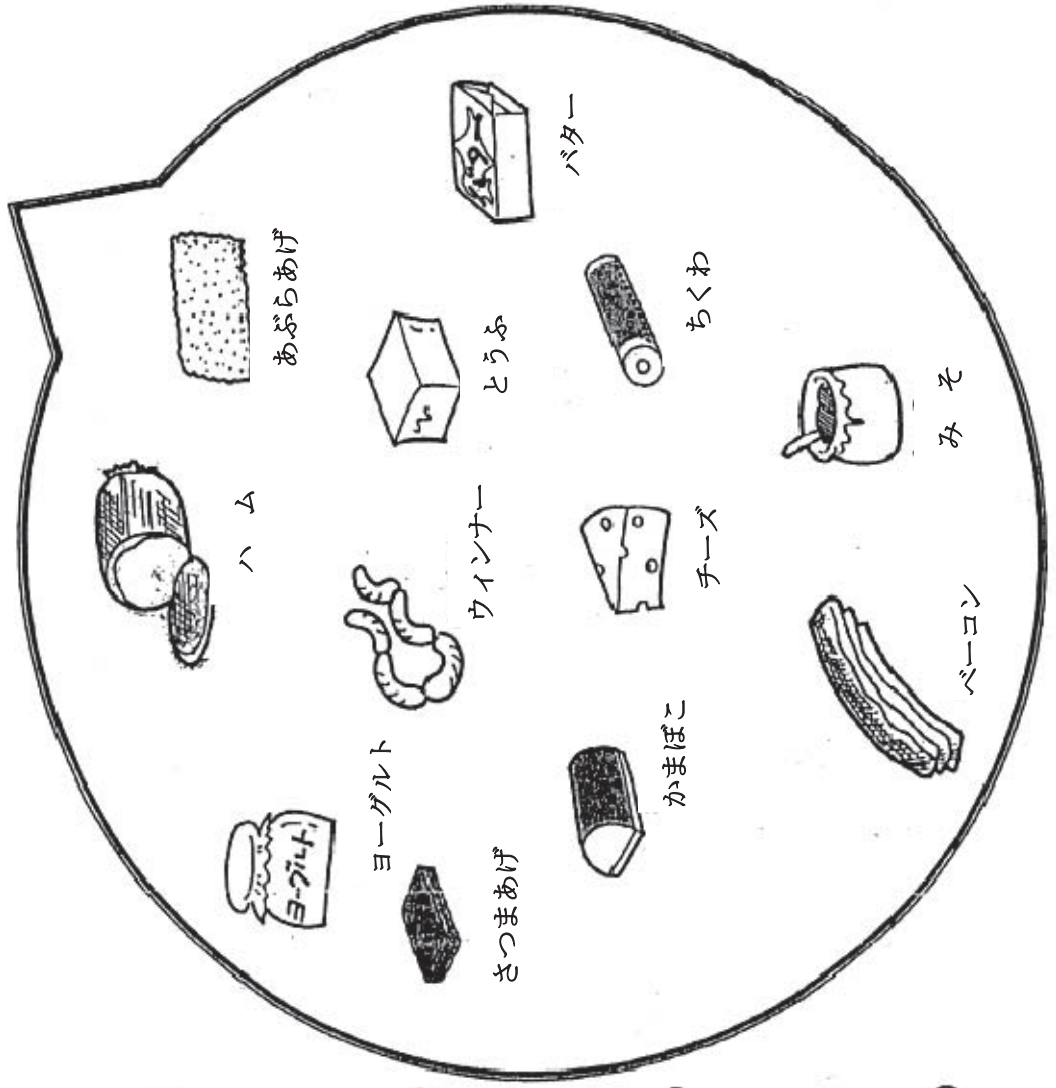


ぎゅう ( , , )  
がへんしんしてできるたべもの



だいが ( , , )  
がへんしんしてできるたべもの

( ) はん



資料2

# へんしんしてできる食べものを知ろう

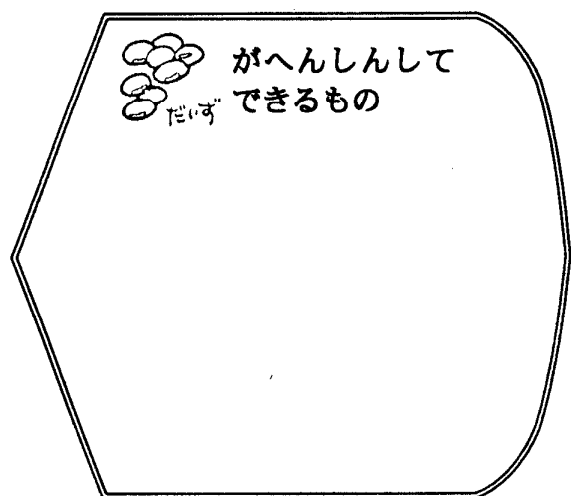
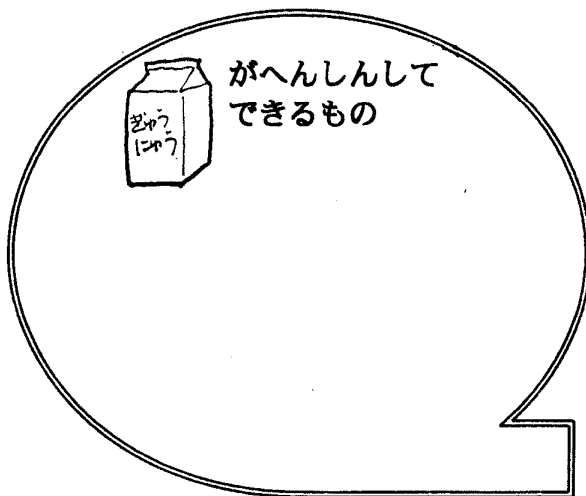
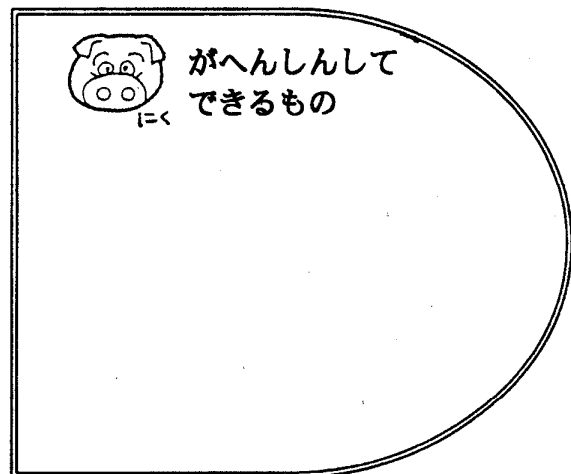
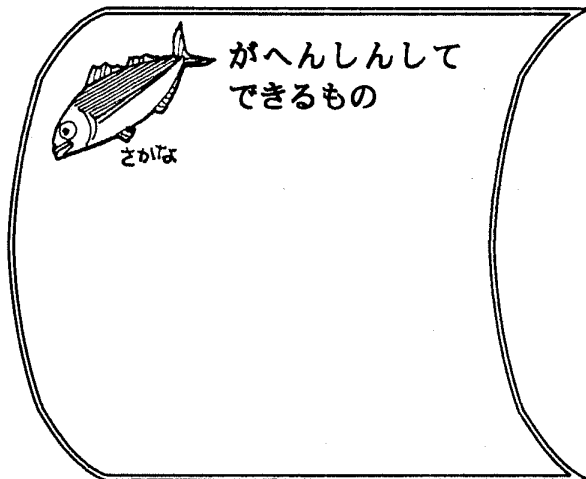
2年\_\_\_組 なまえ\_\_\_\_\_

きょうの話を聞いて、わかったことを書きましょう。

A decorative border with cherry blossom and leaf motifs surrounding a writing area with five horizontal lines.

# おうちの人と やってみよう！ へんしんしてできる食べものを知ろう

2年 組 なまえ \_\_\_\_\_



へんしんした食べものについてしらべてみて、どう思いましたか。おうちの人とそうだんして、書いてみましょう。

---

---

---

## 小学校 第3学年 給食の時間

**題材名** 安全や衛生に気をつけて、給食の準備や食事、後片づけをしよう

### 本時の目標

- ・ 衛生的に給食の準備や食事、後片づけができる。
- ・ 給食に使われている食品名がわかる。

### 食育の視点

- ・ 給食を安全で衛生的に扱うことの大切さを理解する。(食品を選択する能力)

### 本時に関連する食に関する指導の学習計画(全16時間)

#### 【理科4時間】「植物を育てよう」

春から育てている植物の成長の過程を比較しながら調べ、生物を愛護する態度を育てるとともに、植物の成長のきまりについて見方や考え方を養う。(社会性)

- ・ 育てている植物のこれまでの育ちを振り返る。(1時間)
- ・ 花を咲かせたホウセンカを観察する。(1時間)
- ・ 花を咲かせたホウセンカはどのように育っているのかを観察する。(1時間)
- ・ ホウセンカは、種をまいてからどのように育ったのかをまとめる。(1時間)

#### 【体育(保健)4時間】「毎日の生活とけんこう」

毎日を健康に過ごすためには、食事、運動、休養および睡眠の調和のとれた生活を続けることの必要性を理解する。(心身の健康)

- ・ 健康な生活を送るために、「生活のめあて」を考える。

#### 【国語7時間】「すがたをかえる大豆」

大豆がさまざまな食べ方をされていることに関心をもつ。(食品を選択する能力)

- ・ 普段の食事ではどんな食品が多く使われているのかを調べる。

#### 【学級活動1時間】「食品をバランスよく食べよう」

食品は、はたらきによって3つのグループに分けることができることを知る。(食品を選択する能力)

栄養のバランスに気を付けた食事が、健康な体づくりにつながることを知る。(食品を選択する能力)

- ・ 食品のはたらきを理解することで、バランスのとれた食事をしようとする。

#### 【給食の時間】本時

給食を安全で衛生的に扱うことの大切さを理解し、給食に使われている食品名が分かる。(食品を選択する能力)

**教科等との関連** 「へんしんしてできるたべものをしろう」(学級活動2年生)

「パンやのしごと」(道徳3年生)

「育ちゆく体とわたし」(体育(保健)4年生)

## 本時の展開

学 習 活 動	時 間	指導上の留意点 支援 ( )・評価 ( )		資 料 等
		T 1	T 2	
1 本時の学習内容について知る。 2 給食の準備をする。 ○ 給食当番は、身支度を整え、手洗いを する。安全、衛生に 気をつけて給食を運 ぶ。配膳では、衛生、 量、盛り残しに気を つける。 ○ 給食当番以外の児 童は、窓を開け、ゴ ミを拾って、グルー プをつくり、机を台 ふきんで拭く。	15分	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">給食を安全やえい生に気をつけて行おう</div> ○ 給食当番について健康チェッ クを行う。 ○ 給食を安全で衛生的に扱 うことの大切さを理解させ る。	○ 手洗いがきちんと できたか、能率よく 配膳できたか、観察 する。	
3 会食する。 ○ 日直が給食の献立 名を発表する。 ○ 「いただきます」 のあいさつをする。 ○ 楽しく、よくかん で食べる。  ○ 「ごちそうさま」 のあいさつをする。	25分	○ 給食を残さず食べるよう に支援する。 ○ 後片づけの仕方を指導す る。	○ 給食の献立の特徴 等を説明する。 ○ 本日の給食で使わ れている食品をカー ドで知らせる。  ○ 後片づけの仕方を 確認する。	食品の絵 カード
4 後片づけをする。 ○ みんなで協力して 行う。	10分	みんなで協力して、安全 に能率的にできたか。 (観察)	みんなで協力し て、安全に能率的に できたか。 (観察)	



## 小学校 第5学年 学級活動

**題材名** 給食の材料はどこからきたの？

### 本時の目標

- ・ 日本は多くの食料を外国にたよっていることに気づく。
- ・ 給食で、国産の食料をできるだけ使用している理由を理解する。

### 食育の視点

- ・ 食品の安全性を考え、国産の食料のよさを理解する。(食品を選択する能力)

### 本時に関連する食に関する指導の学習計画(全16時間)

#### 【社会5時間】「これからの食料生産」

国内の食料生産に携わっている人々の取組や努力について調べ、これからの食料生産について考えることができる。(食品を選択する能力)

- ・ 日本の食料生産や食料輸入について知りたいことや調べたいことを出し合う。(1時間)
- ・ 食料の輸入が増えた原因について考える。(1時間)
- ・ 学級で調べたことを伝え合って、食料の輸入問題について、自分なりの考えをまとめる。(1時間)
- ・ これからの日本の食料生産について、意見を発表し合う。(1時間)
- ・ 日本のフードマイレージの特徴について、外国と比べて、気づいたことをまとめる。(1時間)

#### 【家庭10時間】「おいしいね毎日の食事」

毎日の食事のとり方を振り返り、健康で楽しい食生活を送ろうとする。自分でご飯とみそ汁がつかれるようになる。

(食品を選択する能力)

- ・ 自分の毎日の食事を振り返り、食べているものを調べる。(2時間)
- ・ ご飯とみそ汁の作り方がわかり、実習の計画を立て、安全、衛生、効率に気を付けて実習する。(6時間)
- ・ 食品には栄養素が含まれていることと、五大栄養素の名称を知り、栄養素の主な3つのはたらきを知る。(2時間)

#### 【学級活動1時間】「給食の材料はどこからきたの？」本時

給食で使われている材料は、どこからきたのかを知る。(食品を選択する能力)

- ・ 給食で使われている材料の袋やラベルを見て、確認する。

給食では、国産の食料をできるだけ使用している理由を理解する。(食品を選択する能力)

- ・ 国産の良さやフードマイレージについて考える。

#### 【給食の時間】

本日の給食に使われている国産の食料を知り、その良さを理解する。

(食品を選択する能力)

**教科等との関連** 「米づくりのさかんな地域」(社会5年生)

「水産業のさかんな地域」(社会5年生)

「野菜のパワーをさぐろう」(学級活動5年生)

## 本時の展開

学 習 活 動	時 間	指導上の留意点 支援( )・評価( )		資 料 等
		T 1	T 2	
<p>1 自分たちが毎日食べているものは国産か外国産か予想する。</p> <p>2 社会科で学習した食料自給率について復習する。</p> <p>3 本時の学習内容について知る。</p>	8分	<p>○ ぎょうざ事件(食べ物の事件)の新聞記事を見せ、自分たちが毎日食べているものについて、考えさせる。</p> <p>○ 食料自給率の意味について確認し、日本の自給率を予想させる。</p>	<p>○ 給食の材料を選ぶことは、栄養教諭の大切な仕事であることを知らせる。</p>	<p>新聞記事</p> <p>社会科教科書</p> <p>ワークシート</p> <p>【資料1】</p>
<p>4 給食で実際に使われている材料が、どこからきたのかを考える。</p> <p>(1) グループに分かれ、ワークシートを使って材料について話し合う。</p> <p>(2) グループの意見を発表する。</p> <p>5 給食で、国産の食料をできるだけ使用している理由を理解する。</p> <p>6 フードマイレージについて復習する。</p>	30分	<p>給食の材料はどこからきたの？</p> <p>○ 児童の意見を板書する。</p> <p>○ フードマイレージを計算させ、環境の面からも考えさせる。</p>	<p>○ 給食の材料には、国産と外国産があることを知らせる。</p> <p>○ 米は国産、パンの原料である小麦粉は外国産であることを知らせる。</p> <p>○ 材料の袋やラベルを見せ、確認させる。</p> <p>○ 国産は高価であるが、外国産より安全性が高いことを知らせる。</p> <p>○ 給食は地産地消に心がけていることに気づかせる。</p>	<p>ワークシート</p> <p>食品の袋やラベル</p>
<p>7 本時のまとめをする。</p>	7分	<p>食品の安全性を考え、国産の食料のよさを理解できたか。(ワークシート)</p>		ワークシート

## 給食の材料はどこからきたの？

5年 \_\_\_\_\_ 組 名前 \_\_\_\_\_

予想してみよう！ 日本の食料の自給率は？  
あてはまるものに をつけましょう。

10%

40%

80%

じきゅうりつ  
自給率とは？

国内で使った量に対して、国内で生産された量を割合で表したもの

予想してみよう！ 給食の材料として、よく使う下の物の中で、国産だと思えるものに 、外国産だと思えるものに を記入しましょう。

米		もものかんづめ	
パンをつくる小麦粉		みかん	
コーンのかんづめ		グリーンピース（冷凍）	
玉ねぎ		ぎょうざ（冷凍）	
ぶた（えさ）		さけ切り身（冷凍）	

比べてみよう！ フードマイレージ（食料の輸送距離）

食品名	産地	1回の給食で使う量(kg)	輸送距離(km)	フードマイレージ(tkm)
米				
小麦粉				

今日の授業を通して、わかったことや気づいたことを書きましょう。